

# 編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-97	小学校	社会	社会	5年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
116 日文	社会 508	小学社会 5年		

## 1. 編修の基本方針

『小学社会』は、一貫して掲げてきた「人間尊重」の理念を基本に、主権者として社会と自分自身との関わりを主体的に考え、取り組んでいこうとする子どもたちの姿勢をたいせつにし、支援してきました。その基本理念を本教科書でも引き継ぎ、さらに発展させました。

本教科書は、教育基本法第2条の教育の目標を達成し、上記の基本理念を実現するために、以下の三つを基本方針として編修にあたりました。

# 『小学社会』

## 子どもが学びの主役となる教科書

### 基本方針 ①

#### 問題解決に向け、 本気で学ぶ

主権者として自らの生き方を  
問い続けながら、問題を解決  
できる子どもを育てます。



### 基本方針 ②

#### 主体的・対話的で 深い学びを実現する

みんなとともに考える子どもを育てます。



### 基本方針 ③

#### SDGsを自分ごと として考える

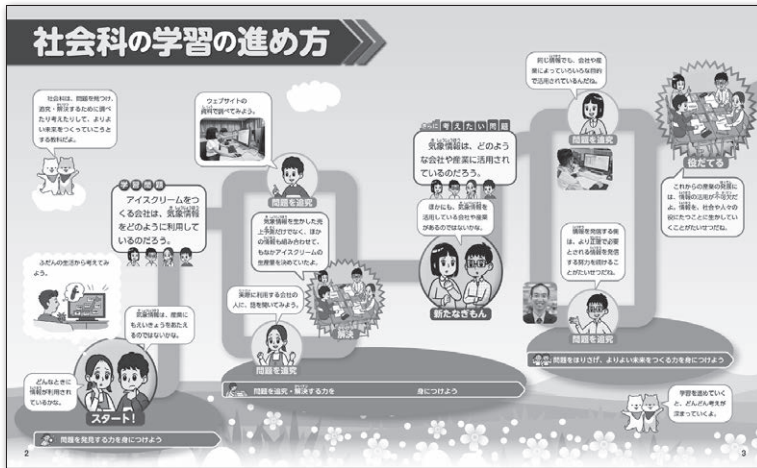
誰一人取り残さない持続可能  
な社会の実現に向け、自ら考え、  
行動ができる子どもを育てます。



# 基本方針① 子どもたちが社会について本気になって学ぶことができる教科書

子どもたちが学びの主役となる「問題解決的な学習」をおこなうことができます。

## 1 問題解決的な学習の過程をよりわかりやすく示しました。



▲ 巻頭ページ (p.2~p.3) 「社会科の学習の進め方」

### ● 「社会科の学習の進め方」 ページの設定

子どもたちの多様な素朴な問いから、学習問題をつかみ、追究することで考えを深め合い、解決していくという小単元の学習の流れを、図を用いて、よりわかりやすく提示しています。

本ページでは、学年を通して社会科の学習をどのように進めていけばよいのかを、いつでも確認することができます。さらに、本教科書の効果的な使い方がわかるようになっています。

### ● 問題解決的な学習の過程による単元構成の例 小単元「森林とわたしたちの暮らし」



▲ p.254~p.255

5年 p.254~p.255 小単元導入

問題を発見する力を身につけよう

主に、身のまわりのことから問題を見出す力を身につける段階です。

学習問題

森林は、わたしたちの暮らしとどのような関わりがあるのだろう。



▲ p.262~p.263

5年 p.262~p.263

問題を追究・解決する力を身につけよう

主に、学習問題についてさまざまな方法で調べ、解決する力を身につける段階です。

さらに考えたい問題

森林を守るために、わたしたちができることはどのようなことだろう。



▲ p.264~p.265

5年 P.264~p.265 小単元末

問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけよう

主に、さらに考えたい問題について掘り下げて追究し、よりよい未来をつくるために何ができるか考え、社会にいかす力を身につける段階です。

原則、左ページ脚注にインデックスを設け、どのような力を身につける段階の学習であるかをひと目でわかるようにしました。

## 基本方針② 主体的・対話的で深い学びが誰にでもできる教科書

みんなとともに話し合い、考えを深め合う社会科の学習をおこなうことができます。

### 1 どの子どもも見通しをもって主体的に学ぶことができるようにしました。

#### ●「学習問題」について予想し、「学習の計画」を立てる場面の設定

一人一人の「わたし(たち)の問題」を出し合うなかで、みんなで追究したい「学習問題」をつかったあとは、「学習問題」について予想し、解決への見通しとなる「学習の計画」を立てるようにしています。



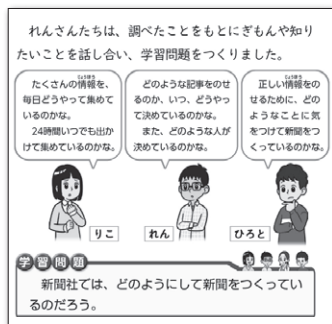
### 2 交流場面を随所に設定し、対話的で深い学びをおこなうことができるようにしました。

#### ●さまざまな交流場面の設定

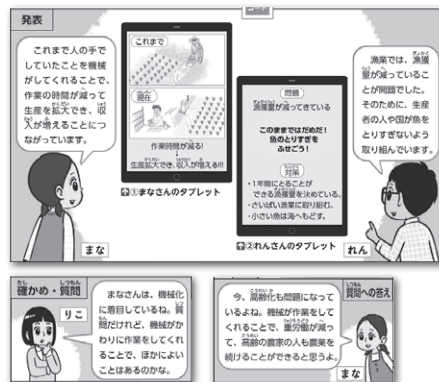
追究していくなかで、個が集団と関わりながら問題を解決する具体的な場面を効果的に設定しています。

##### 主な交流場面

- ①疑問から学習問題をつくる場面
- ②学習問題から予想する場面
- ③学習の計画を立てる場面
- ④学習問題について自分の考えを発表し、みんなで考える場面
- ⑤まとめた作品をもとに考えを深め合うなどして表現する場面など



▲ p.199 (①の例)



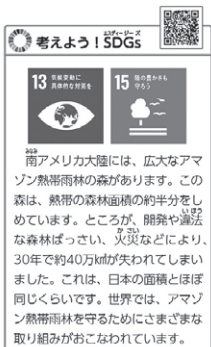
▲ p.132 (⑤の例)

## 基本方針③ SDGsを自分ごととして考えることができる教科書

誰一人取り残さない持続可能な社会の実現に向かって、成長していく自分を実感することができます。

### 1 SDGsについて具体的に調べたり、考えたりできるようにしました。

#### ●「考えよう! SDGsコーナー」の設定



▲ p.261

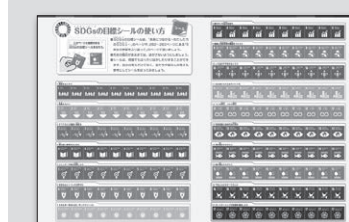
SDGsに関連した内容を取り上げています。日本や世界では、今のような問題があるのか、解決するためにどのような取り組みがされているのかを調べたり、考えたりすることができます。

#### ●特設ページ「未来につなげる～わたしたちのSDGs～」の設定



▲ p.134～p.135

単元の学習を終えて、もっとくわしく調べてみたいことや、気になったことをSDGsと関連づけて取り上げたページです。巻末に綴じ込まれているSDGsの目標シールを取り組めます。



▲ 巻末綴じ込みページ



#### ●巻末綴じ込み SDGsの目標シール

特設ページやp.282～p.283にある「5年生の学習をふり返って」のページでは、SDGsの目標シールを使いながら、学習したことが、SDGsとどのように関連があるか考えを深めることができます。

## 2. 対照表

教育基本法第2条各号に示す教育の目標を達成するために、教科書全体を通して、以下のような配慮をしました。

	構成・内容	特に意を用いた点と特色	該当箇所
巻頭ページ	オリエンテーション、社会科の学習の進め方、この教科書の使い方、もくじ	・巻頭ページでは、教材の配列や社会科の学び方、教科書の使い方などを、子どもにわかりやすく示しました。	表2～p.7
大単元	<b>1 日本の国土と人々の暮らし</b> 1 世界から見た日本 2 日本の地形や気候 3 さまざまな土地の暮らし	・地球儀や地図帳、地図・グラフなどの資料を活用して調べる活動を通して、問題解決をはかり、真理を求める態度の育成をはかりました。(第1号)	p.8～p.65
	<b>2 わたしたちの食生活を支える食料生産</b> 1 食生活を支える食料の産地 2 米作りのさかんな地域 3 水産業のさかんな地域 4 これからの食料生産	・産業に従事する人々の工夫や努力を重視し、勤労を重んずる態度を育てよう配慮しました。(第2号)	p.68～p.133
	<b>3 工業生産とわたしたちの暮らし</b> 1 暮らしや産業を支える工業生産 2 自動車工業のさかんな地域 3 運輸と日本の貿易 4 これからの工業生産	・産業に従事する人々の工夫や努力を重視し、勤労を重んずる態度を育てよう配慮しました。(第2号) ・産業活動における環境への配慮を重点的に例示し、環境保全に寄与する態度を養えるようにしました。(第4号) ・自分たちの生活が、産業活動を通して外国と深く結びついていることを知り、他国を尊重する態度を育てるようになりました。(第5号)	p.136～p.191
	<b>4 情報社会に生きるわたしたち</b> 1 情報をつくり、伝える 2 情報を生かして発展する産業	・正義と責任、協力を重んずる態度の育成をはかりました。(第3号) ・情報社会に内在するさまざまな問題点を調べる活動を通して、正しい情報を入手し、発信することの重要性を認識させるようにしました。(第1号)	p.194～p.235
	<b>5 国土の環境を守る</b> 1 自然災害から人々を守る 2 森林とわたしたちの暮らし 3 環境とわたしたちの暮らし	・生命尊重や環境保全が持続可能な社会の実現に不可欠であることの理解を促し、国土の環境保全について、自分たちにできることを考え、実践する意欲や態度を養えるよう配慮しました。(第4号)	p.238～p.279
特設ページ	<b>未来につなげる ～わたしたちのSDGs～</b>	・各単元の学習内容から、子どもたちの興味・関心を発展させた多様な教材や、現代的な教育課題に対応した教材を、SDGsと関連づけて取り上げ、創造性と自主性を養えるよう配慮しました。(第2号)	p.66～p.67 p.134～p.135 p.192～p.193 p.236～p.237 p.280～p.281
巻末ページ	<b>5年生の学習をふり返って どんな力が身についたのかな 6年生へ向かって</b>	・巻末ページでは、学年を通して学んできたことや身についた力を振り返るとともに、次学年に向けての見通しがもてるよう、子どもにわかりやすく示しました。	p.282～p.287

## 3. 上記以外に特に意を用いた点と特色

### (1) 現代的な諸課題への対応

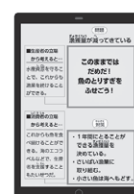
#### ● ICTの活用

教育のICT化に伴う、デジタルならではの学びを取り入れながら、上記の基本方針を実現できる内容となっています。

#### ①教科書デジタルコンテンツ

- 二次元コードを示している箇所には、ICTを活用して学習を効果的に進められるように、コンテンツを用意しました。二次元コードから直接アクセスすることができます。
- 大単元導入ページ、「学習の計画」、「見方・考え方コーナー」、「考えよう! SDGsコーナー」、小単元末ページには、ワークシートを用意し、主体的・対話的で深い学びができるようにサポートしています。

#### ②ICTを活用した学習活動



- ICTを活用した学習活動を例示することで、子どもたちによる新しい学びのスタイルをサポートしています。

▲ p.133④「れんさんのタブレット(見直し)」

### ●道徳との関連

- ・国土や産業の学習で、多面的・多角的な思考と理解を通して、我が国への誇りと愛情を涵養するとともに、自他の人格の尊重や公正な態度を重視するよう示唆することで、道徳教育の推進に資するよう配慮しました。

### ●人権・福祉教育への取り組み

- ・日本の国土や産業、環境を学習することを通して、人権・福祉に関わる問題があることに気づかせるとともに、それらの問題を解決するための取り組みについても触れ、働く人の人権を守ること、共生社会の実現、これからの社会のあり方を考えさせようとしています。
- ・「3工業生産とわたしたちの暮らし」などでは、働く人の高齢化や外国人労働者の増加など、現代日本の産業が直面する問題をふまえ、働きやすい職場環境の整備や先端技術の活用などの取り組みを紹介し、働く人々の人権の問題に目を向けさせようとしています。

### ●平和・国際理解教育への取り組み

- ・平和で豊かな共生社会の実現を視点に、子どもの発達の段階に応じて、社会的事象を教材化しています。
- ・国際協調については、「3工業生産とわたしたちの暮らし」で、貿易の問題を通して外国との交流や協調の重要性に気づかせるとともに、フェアトレードなどの事例を紹介して、国際社会の問題と自分たちの暮らしが直結していることを理解させることを通して、国際化の進展を実感させるとともに、国際協調のたいせつさを認識できるように配慮しました。

### ●防災・安全教育への取り組み

- ・「5国土の環境を守る」では、「自然災害から人々を守る」の内容が充実しています。東日本大震災を事例に、防災・減災に関する取り組みや、防災のための情報の働きも取り上げています。また、東日本大震災を事例にした「産業へのえいきょう」では、宮城県の漁港の水あげ量や日本国内の自動車の生産台数の移り変わりなどを取り上げています。

### ●伝統・文化教育への取り組み

- ・学年を通して、伝統・文化の尊重と国や郷土を愛する態度の育成を重視するとともに、他国の文化にも興味をもたせる教材を用意しました。

### ●環境教育への取り組み

- ・自然環境や生活環境について、子どもの発達の段階に応じて、自分の家庭や身近な地域から、広く地球規模の問題にまで関心を持ち、それらの問題を考えたいけるよう系統的に位置づけています。

### ●健康・消費者教育への取り組み

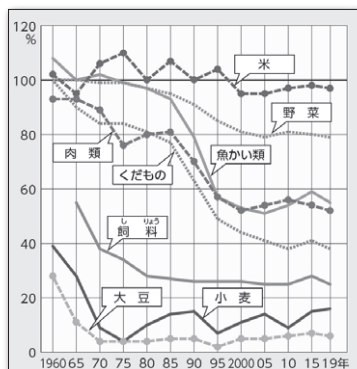
- ・5年の産業の学習では、農業・水産業・工業のいずれにおいても、消費者のニーズをふまえて生産がおこなわれていることを適切に示しています。また、「5国土の環境を守る」では、公害問題を自分の生活との関わりから多角的に捉えさせ、国民の健康を守ることのたいせつさや、国民一人一人の協力の必要性に気づくようにしています。

## (2) 共生社会の実現に向けた配慮

### ●特別支援教育への配慮

一人一人の子どもが使いやすい教科書をめざして、特別支援教育の観点に配慮しました。

#### カラーユニバーサルデザインに配慮した教科書



一人一人の色覚の違いを問わず、多くの子どもに見やすいよう、グラフ・地図については、色調や色の組み合わせの区別だけでなく、斜線やドットなども使用するなど、細部まで配慮しています。グラフは、要素ごとに黒色の境界線を施し、確実に数値を読み取ることができます。

#### ユニバーサルデザインフォントを使用した教科書

##### 従来の本文フォント

次に、れんさんたちは、  
ようなちがいがいいのか、



##### 新版教科書の本文フォント

次に、れんさんたちは、  
ようなちがいがいいのか、

本文には、誰にでも見やすく読みやすい「ユニバーサルデザインフォント (UD デジタル教科書体)」を使用しています。

# 編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
104-97	小学校	社会	社会	5年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
116 日文	社会 508	小学社会 5年		

## 1. 編修上特に意を用いた点や特色

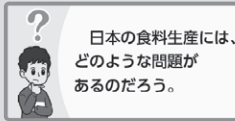
### 特色① どの子も本気で学べる問題解決的な学習の過程が見える教科書

本教科書は、子ども一人一人の素朴な問いをたいせつにしなが、学習問題の質的な広がりや深まりを重視しています。また、その学習問題を集団で追究・解決していくことによって、自らの考えが深まっていく過程をわかりやすく紙面上で構造的に示すことで、子どもの主体的、問題解決的な学習過程が見えるように工夫しています。この構造は、さらには、学びに向かう意欲や態度、能力などを、どの子にもつちかかっていくことにつながっていきます。

#### 1 学習問題の質的な広がりや深まりがわかるように工夫しました。

●次の三つの要素をもとに、学習が展開しています。

##### わたし(たち)の問題



日本の食料生産には、  
どのような問題が  
あるのだろう。

メインキャラクターの子どもが発言する、  
見開きページでの素朴な問いや問題です。

##### 学習問題

食料生産に関わる人たちは、食料生産をめぐる  
問題を解決するために、どのような取り組みをし  
ているのだろう。

一人一人の「わたし(たち)の問題」を話し  
合うなかで焦点化され、共有される、いわゆる  
学級全体で話し合いたい問題のことで。

##### さらに考えたい問題

これからの食料生産は、どのように発展してい  
くのだろう。

学習問題を解決した後で生まれた、学級全  
体でさらに話し合ったり、考えたりしたい問  
題のことで。



▲ p.122~p.123



▲ p.128~p.129

※「さらに考えたい問題」は、学習指導要領で選択・判断や、多角的思考が求められている単元で設定しています。

#### 2 問題解決的な学習の過程と対応した「脚注インデックス」を設定し、社会科の学習を進めるうえで、主にどのような力をつけるページかをわかるように示しました。

##### 問題を発見する力を身につけよう

主に、身のまわりのことから問題を見出す力を身につけるページであることを示しています。

##### 問題を追究・解決する力を身につけよう

主に、学習問題についてさまざまな方法で調べ、解決する力を身につけるページであることを示しています。

##### 問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけよう

主に、さらに考えたい問題について掘り下げて追究し、よりよい未来をつくるために何ができるか考え、社会にいかす力を身につけるページであることを示しています。

## 特色② 社会科で求められる資質・能力が確実に身につくように工夫された教科書

社会科で育む資質・能力が確実に身につくよう、さまざまな手だてを教科書紙面に明示し、提案できるようにしました。

### 1 学習問題を追究・解決する手だてとなる「見方・考え方コーナー」を設定しました。

● ものごとを見たり、考えたりするときの三つの目のつけどころについて、アドバイスしています。

**見方・考え方** **空間**

日本の工業生産について、工業がさかんな地域と交通網の関わりに着目して考えよう。

▲ p.173

わたしたちの住む土地のどこに何があるのか、その広がりや大きさなどに目をつけて、ものごとを見たり、考えたりしてみよう。

**見方・考え方** **時間**

治水工事前と治水工事後のようすについて、被害のようすに着目して調べよう。

▲ p.42

昔から未来へとたえず移り変わる時間の流れに目をつけて、ものごとを見たり、考えたりしてみよう。

**見方・考え方** **関係**

米作りを支える取り組みについて、人々の努力やくふうに着目して調べよう。

▲ p.89

人々の取り組みやはたらき、つながりに目をつけて、ものごとを見たり、考えたりしてみよう。

### 2 読解しやすいように、本文を学習活動・学習内容・友だちの発言の三つの役割ごとにわかりやすく示しました。

**地域**によってちがう気候 れんさんたちは、地域によっても気候がちがうのではないかと考えました。そこで、③の札幌市と那覇市の月別平均気温と月別降水量を見て考えることにしました。

1月の北海道と沖縄では、気温の差が20度以上あります。北の北海道と南の沖縄とでは、冬の寒い時期や、春のやってくる時期がちがっています。また、四季のようすや降水量なども地域によってことなります。

北海道と沖縄で気候がちがうということは、ほかの地域でも気候がちがうのかな。

日本の国土は、南北に長く、地形もさまざまだと学習したね。それらも気候のちがいに関係していると思うよ。

● **本文(学習活動)**  
どのような学習活動をするのかが書かれている文章です。授業の展開や流れをつかむことができます。

● **本文(学習内容)**  
写真や地図、グラフなどと同じように、疑問を解決するために必要なことが書かれている文章です。

● **本文(友だちの発言)**  
友だちのわかったこと(!)や疑問に思ったこと(?)が書かれている文章です。教科書を読む子どもたちが、調べたり考えたりするきっかけをつかんだり、自分の考えと比較したりすることができます。

### 3 深め合い活動を通して、深い学びへ到達する子どものすがたを示しました。

**一人目の発表**

国産の木材でつくられた製品を使っていること。わたしたちが木を使うことで、森林を守ることができると、くらしのなかで使っているものも、国産木材でつくられた製品に履いていきたい。

このテーマを選んだわけは、国産の木材を使うことが、日本の人工林を守ることにつながると思ったからです。自然を守っていくためには、一人一人の心がまえがたいせつだと思いました。

**確かめ・質問**

ひろとさん、木を利用する人の意識がたいせつだと考えたんだね。質問だけれど、「木を使うことで森林を守る」というのは、どのようなことかな。

**質問への答え**

人工林は、手入れをしないと荒れてしまうよ。だから、木材として利用を止めて、木がたくさん売れるようになると、働く人も増えて、手入れもゆきとどくと思ったんだ。

**感想**

木材を使う人がいてこそ、林業で働く人の仕事になり立つね。同じ木材を使った商品もあるようだから、それも積極的に使っていきたいね。

うー うん!

▲ p.264

深め合い活動では、単に考えるだけ、話し合うだけではなく、意見を二つ以上出して、その根拠をお互いに話し合い、質問や意見の交換を経てそのよさを考えていきます。この活動によって、子どもは深い学び(自分の考えを拡大し、あるいは改善し、あるいは確信する)を獲得することができます。

※深め合い活動は、選択・判断、もしくは多面的・多角的に考えることが求められる単元の「学習問題」の交流場面、または「さらに考えたい問題」の交流場面で設定しています。

## 特色③ SDGsと関連のある現代的な諸課題を自分ごととして捉え、その解決のために主体的に取り組めるように工夫された教科書

SDGsと関連のある現代的な諸課題について、地域の対応や取り組みを紹介し、子どもが課題を自分ごととして捉え、よりよい未来をつくるために考えることができるようにしました。

### ● 情報社会への対応

産業における情報や先進技術を活用した事例を示し、これからの産業の発展について考えることができるようにしました。



③③ドローンによる荷物の配達

これからの社会でかたやくする工業製品

これからの社会は、Society5.0と呼ばれることがあります。Society5.0では、人々はインターネットでさまざまな知識や情報を共有します。その大量の情報を人工知能(AI)が分けてくれることで、あらたな価値が産業や社会にもたらされるのです。

Society5.0のもとの工業では、工場間の運搬を高めて生産効率を上げたり、職人の技術を受けつぎやすくしたり、運輸を効率的におこなったりすることなどが期待されます。



③④自動操縦人やくき(上)と、ふれずに操作できる発着機(下)

キーワード

ソサエティ Society 5.0

狩猟社会(1.0)、農耕社会(2.0)、工業社会(3.0)、情報社会(4.0)に続く、あらたな社会のこと。

先進技術を使って、経済発展と社会的課題の解決の両方を実現し、一人一人が快適でかたやくできる社会をめざしています。

▶ p.189 Society5.0について

▶ p.130~131 スマート農業



### ● 人権


働く人の人権に関わる、日本や世界で起こっているさまざまな問題について知り、考えることができるようにしました。




この「考えよう! SDGs コーナー」では、子どもの労働の問題について取り上げています。

ほかにも、各単元で働く人を見つめることをとおして、人権について考え、人権意識を育てていくことができるようにしています。


考えよう! SDGs




1 貧困をなくそう



8 働きがいも経済成長も



世界の子どものおよそ10人に1人が、今も農園などで働いています。アフリカでは、チョコレートやココアの原料になるカカオのさいばいや収穫のために、学校に行けない子どももいます。外国から安く品物を輸入することで、相手の国がますますなってしまうことがあるのです。



④④子どもが働いているようす (コートジボワール)

▶ p.181

## 特色④ 社会科におけるICTの効果的な活用を促進し、情報活用能力を確実に育成できる教科書

二次元コードを示している箇所には、ICTを活用して学習を効果的に進められるように、コンテンツを用意しました。

### ● 子どもたちの主体的・対話的で深い学びをサポートする教科書デジタルコンテンツの拡充



このマークをタブレットなどで読み取ると、写真や動画、ワークシート、関連しているウェブサイトへのリンクなどにアクセスできます。

### ● ワークシートの充実

大単元の導入やまとめ、「見方・考え方」をはたらかせるときなど、各所で役立つワークシートを用意しました。

食料の生産

見方・考え方「関係」コーナー (教科書 P.74~75)

農作物の生産の変化について、おもな作物の生産額に着目して調べよう。

★ グラフの読み取り方

- 表題や出典を確認する。
- 折れ線が何をあらわしているか確認する。
- 変化のようすは「右に上がったか」「おおよそ変わりはないか」「右に下がっているか」のように、大まかに読み取る。
- 大きく変化している部分があれば、チェックして☆例えば・・・
- 生産物の生産額は、大まかにあるとほぼ変わりはないが、20年ほど前から増えているので、

気象情報を活用する産業

学習のまとめ (教科書 P.222~223)

気象情報は、どのような会社や産業に活用されているだろうか。

●情報を提供する人たちは、どのような努力をされていましたか。

●情報を活用する人たちは、どんなことに気をつけていましたか。

その情報をもとに、

### ● 多様なデジタルコンテンツ

動画や教科書には掲載していない写真資料などを見て、学習をより深めることができます。

バーチャル(バーチャル)米作



米作りのようす

どのような作業があるの? いろいろな作業をするの? 動画でわかる米作りのようす

▶ p.80のコンテンツ

▶ p.41のコンテンツ



## 本教科書の特徴表

基本項目	準拠性	教育基本法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育基本法第2条の「教育の目標」を達成するため、同条第1項から第5項に示されるような人格の育成をめざした教科書としています。</li> <li>①広い知識・教養と豊かな人間性②人間尊重の精神と自主自律、勤労の精神③公正公平と公共心④自然愛護、環境保全⑤伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度と国際理解、親善の心</li> </ul>
		学習指導要領の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領の社会科の目標、学年目標・内容・内容の取扱いをふまえて、社会的事象を適切に教材化した単元構成としています。</li> </ul>
内容・系統		公正性	<ul style="list-style-type: none"> <li>教材の選定、記述に当たっては、内容が一面的、断定的な見解に偏っていないか、広く受容されているかを十分、吟味・検証しています。</li> </ul>
		正確性	<ul style="list-style-type: none"> <li>検定基準等に照らして的確な内容であることを検証しています。</li> </ul>
		発達の段階への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの立場からの発言や話し合い、子どものもっている力を最大限に発揮しての調べ活動や表現活動、学習内容の整理の仕方などを示唆しています。その際、人々との出会いやメディアの活用など、作業的・体験的な活動を子どもの発達の段階をふまえて位置づけています。</li> </ul>
		配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが自ら見つけ出した問題を解決するために、調べ学習などの具体的な学習活動を通して理解を深め、追究し、気づくとともに、調べたことや考えたことを表現していく過程をわかりやすいように配列しています。</li> <li>学習対象についての情報や資料、追究過程を原則見開き2ページにまとめ、コンパクトに配分しています。</li> </ul>
		学習意欲・主体的な学習態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>本の大きさをA B判として、図版スペースを広く取るとともに、資料や本文の読み取りがしやすいようにページ構成を工夫しています。各単元の展開ページにおいては、生き生きと活動する子どもの姿や働く人々の姿を的確に捉えた写真を掲載し、子どもの共感を呼び、学習意欲を高めるように工夫しています。</li> <li>学級を代表する6名の子どもたちが登場して、学習活動を展開しています。その登場人物の発言や活動の様子が、学習者の追究意欲を喚起するとともに、学習活動の参考となるように配慮しています。</li> </ul>
		多様な学習の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習内容をもとに解決方法を考えたり、他者の考えを振り返り話し合ったりするなど、社会科の特質を生かした主体的・対話的で深い学びをおこなう場面を積極的に取り入れています。</li> <li>1巻（合本）構成とすることで、5年の国土・産業・環境・災害に関する学習において、相互に関係させながら学習しやすくなるなどの効果的な学習ができるようにしました。</li> </ul>
	言語活動の充実への手立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語に関する能力を育成するために、国語科でつちかった言語に関する能力を基本に、観察や調査・見学などの体験的な学習や、話し合いの場面を充実させています。</li> </ul>	
その他	重点課題	現代的・社会的課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間尊重の精神と生命の尊重を基本に、人権・福祉に関わる内容や防災・安全に関わる内容などの現代的、社会的課題への対応を重視した教材を用意しました。</li> </ul>
		伝統・文化の尊重と国際理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統・文化の尊重と国や郷土を愛する態度の育成を重視するとともに、他国の文化にも興味をもたせる教材を用意しました。</li> </ul>
		社会の持続可能な発展	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境、貧困、人権、平和、開発など、社会の持続可能な発展に関わる問題についても、SDGsと関連させながら、子どもの発達の段階に応じて取り扱いました。</li> </ul>
		家庭学習への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会科の学習のねらいや学び方を、保護者にもメッセージとして伝わるよう配慮し、学校、家庭、域の連携を示唆しました。</li> </ul>
		他教科、道徳、総合的な学習の時間等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳の内容項目である礼儀や公德心などに関連して、特設された「学び方・調べ方コーナー」で、他者との交流や公共の場での注意事項を具体的に示しています。また、国土の学習では、我が国の国土に対する理解と愛情を育て、郷土を愛する心情を涵養することが期待できます。</li> <li>「未来につなげる～わたしたちのSDGs～」では、総合的な学習への関連づけとなるような学習内容を掲載しています。また、新しい教育課題に対応したSDGs関連教材も多く掲載しています。</li> </ul>
		地域教材の活用・開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもにとって特に身近に感じられる、地域の特色を生かした地域教材の活用、開発にも配慮しました。</li> </ul>
	ITCの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードを示している箇所には、ICTを活用して学習を効果的に進められるように、コンテンツを用意しました。二次元コードから直接アクセスすることができます。</li> <li>大単元導入ページ、「学習の計画」、「見方・考え方コーナー」、「考えよう！SDGsコーナー」、小単元末ページには、ワークシートを用意し、主体的・対話的で深い学びができるようにサポートしています。</li> </ul>	

その他	特別支援教育への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての子どもが等しく学べるよう、カラーバリアフリー、ユニバーサルデザインなどを採用し、特別支援教育の観点に配慮しました。</li> <li>紙面の本文を「学習内容(知識)」、「学習活動(技能)」、「友だちの発言(思考力・判断力・表現力等)」の三つに分け、学習内容や学習方法をわかりやすく構成しています。</li> <li>拡大教科書を制作します。</li> </ul>
	判型	<ul style="list-style-type: none"> <li>A B判を採用し、写真やイラストを大きくして子どもの興味・関心をひきやすくしました。</li> </ul>
	文字・印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該学年以上の配当漢字には、すべてに振り仮名をつけました。</li> <li>文字は、誰にでも見やすく読みやすい「ユニバーサルデザインフォント(UD デジタル教科書体)」を使用しました。</li> <li>本文用紙は十分な強度を有する軽量化した再生紙を使用し、表紙にはコート紙を用いて美観のあふれた外観にする予定です。</li> <li>植物油インキを用いて印刷しました。</li> <li>製本は堅牢なあじろ綴じとし、開きやすくしました。</li> </ul>

## 2. 対照表

教科書の単元	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時間
<b>1 日本の国土と人々の暮らし</b>	(1) ア、イ	p.6 ~ p.63	21
大単元導入	(1) ア、イ	p.8 ~ p.9	1
1. 世界から見た日本	(1) ア、イ	p.10 ~ p.19	5
2. 日本の地形や気候	(1) ア、イ	p.20 ~ p.29	5
3. さまざまな土地の暮らし	(1) ア、イ	p.30 ~ p.31	1
(1) あたたかい沖縄県に住む人々の暮らし	(1) ア、イ	p.32 ~ p.39	4
(2) 低地に住む岐阜県海津市の人々の暮らし	(1) ア、イ	p.40 ~ p.49	5
選択 寒い土地の暮らし—北海道旭川市—	(1) ア、イ	p.50 ~ p.57	-
選択 高い土地の暮らし—群馬県嬬恋村—	(1) ア、イ	p.58 ~ p.65	-
<b>2 わたしたちの食生活を支える食料生産</b>	(2) ア、イ		25
大単元導入	(2) ア、イ	p.68 ~ p.69	1
1. 食生活を支える食料の産地	(2) ア、イ	p.70 ~ p.75	2
2. 米作りのさかんな地域	(2) ア、イ	p.76 ~ p.91	8
3. 水産業のさかんな地域	(2) ア、イ	p.92 ~ p.105	7
選択 畜産業のさかんな宮崎県	(2) ア、イ	p.106 ~ p.111	-
学習資料 くだもの作りのさかんな和歌山県	(2) ア、イ	p.112 ~ p.115	-
学習資料 野菜作りのさかんな高知県	(2) ア、イ	p.116 ~ p.119	-
4. これからの食料生産	(2) ア、イ	p.120 ~ p.133	7
<b>3 工業生産とわたしたちの暮らし</b>	(3) ア、イ		22
大単元導入	(3) ア、イ	p.136 ~ p.137	1
1. 暮らしや産業を支える工業生産	(3) ア、イ	p.138 ~ p.143	3
2. 自動車工業のさかんな地域	(3) ア、イ	p.144 ~ p.159	8
学習資料 わたしたちの暮らしを支える食品工業	(3) ア、イ	p.160 ~ p.163	-
学習資料 わたしたちの暮らしを支える製鉄業	(3) ア、イ	p.164 ~ p.167	-
学習資料 わたしたちの暮らしを支える石油工業	(3) ア、イ	p.168 ~ p.171	-
3. 運輸と日本の貿易	(3) ア、イ	p.172 ~ p.181	5
4. これからの工業生産	(3) ア、イ	p.182 ~ p.191	5
<b>4 情報社会に生きるわたしたち</b>	(4) ア、イ		14
大単元導入	(4) ア、イ	p.194 ~ p.195	1
1. 情報をつくり、伝える	(4) ア、イ	p.196 ~ p.209	7
学習資料 放送局のはたらき	(4) ア、イ	p.210 ~ p.213	-
2. 情報を生かして発展する産業	(4) ア、イ	p.214 ~ p.223	6
選択 情報を生かして発展する観光業	(4) ア、イ	p.224 ~ p.229	-
選択 医療に生かされる情報ネットワーク	(4) ア、イ	p.230 ~ p.235	-
<b>5 国土の環境を守る</b>	(5) ア、イ		18
大単元導入	(5) ア、イ	p.238 ~ p.239	1
1. 自然災害から人々を守る	(5) ア、イ	p.240 ~ p.253	6
2. 森林とわたしたちの暮らし	(5) ア、イ	p.254 ~ p.265	6
3. 環境とわたしたちの暮らし	(5) ア、イ	p.266 ~ p.275	5
学習資料 大和川とわたしたちの暮らし	(5) ア、イ	p.276 ~ p.279	-
		計	100